

R6年度 佐久市立中央図書館再整備ワークショップ 振り返り  
(参加者から提出された振り返りシートまとめ)

問 本日のワークショップの感想についてお聞かせください。

- 市民へ結果の共有し、広報の充実を。
- 提案サイトを必須です。
- 働いている世代も利用しやすいのがいいなと個人的に思います。
- 初対面のメンバーでのワークショップであったが、楽しい時間であった。各メンバーのアイデアや意見が共鳴し、議論の深まりが実感できた。
- 自分だけでは気づけなかったような視点を知り、皆さんと一緒にいろいろと意見交換や検討ができ、とても貴重な時間を過ごすことができました。これからも市民主体の図書館を皆さんと力を出し合い作っていかれたらと思います。
- いろいろな意見があることが分かりました。主役は市民!! “図書館は私の茶の間”
- 『誰もが利用しやすい図書館』難しいかもしれませんが、様々な意見を取り入れて寄りどころとなる施設になってほしいです。
- 赤ちゃんから老人まで、市民の誰もが気軽に集える利用しやすい図書館を目指してほしいです。(同意見多数あり)
- いろいろな意見が聞けてよかった。市民が主体の図書館、出会い、つながる場所、いいですよ。ね。「今のことを積み重ねていく。」大事なことだと思いました。頑張りたいです。
- 自分の意見を短くまとめるのが難しかったです。
- 皆さんが新しい図書館ができる事を楽しみにしていることがよくわかりました。バリアフリーデザインを踏まえ設計されると思うので、ハード面は充実したものが建てられると思われれます。
- 立地については、すべての案を市民が把握できるべき。
- 建てられる場所は出来れば、自然豊かな所を希望します。
- 建設場所は、佐久平駅近くの交通の便が良い場所になると多くの方が利用しやすくなると思

います。

- 前回までのワークショップのまとめについて深掘りが出来てよかった。
- 前回のワークショップに引き続き参加させていただきました。4つのグループそれぞれの発表から、前回の意見と共通しているものが多くあったような気がします。
- 以前のワークショップで出た市民の意見の上に今日の話合いが積まれて、市民のみんなが集える新図書館になりますように心から願っています。他の人たちも新しい図書館に望むものは大きく変わらないと思いました。市とのお金の問題がこれから大変でしょうが、頑張っってより良いものにしていきましょう。
- すばらしい図書館ができるといいなと思いました。
- こんな図書館になったらいいなという思いを意見交換により深められたり、新しい発見があったりしました。
- 計画が具体的になると意見もさらに出しやすくなるかもしれません。市民の想いが詰まった図書館になることを希望しております。
- 参加者が多年齢で赤ちゃん連れの参加者がいて本当に良かった。
- 何を話したらいいのか、何が話せるのかと心配していたが、一緒に考えよう!!という人がたくさんいることが分かり一定の深まりがあって良かった。
- こうだったら、こんなのがあったらという視点で話げたのは新鮮でした。
- 令和4年度のワークショップを受けて、少し具体論の検討に入る時期かなと感じた。